

# 今週のKinoppy新着情報一 学術書・教養書

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



## 日本の論点2017～18

大前研一 税込 ¥1,728 (紙の書籍 ISBN:9784833422024 2016/11刊)  
 プレジデント社

テーマは「知性」の復権だ！累計25万部の大人気シリーズ、待望の第4弾！【目次より】◆sideA 知性の復権が日本を救う/セカンドライフは8万時間の自由時間がある。何をしますか？/巨大ビジネス創出！わが新・経済理論「アイドルエコノミー」/直伝！「アイドルエコノミー」実践法/日本を大好きになる外国人旅行者が日本経済を底上げする/ビールだけじゃない、日本企業のグローバル化が“周回遅れ”の実態/ほか◆sideB 衆愚政治を招くポピュリズム/世界を席卷するポピュリスト旋風は、どこまで広がるのか？/ドナルド・トランプの過激発言はなぜ米国民に受けたのか？/「世界一」だけをつくるイタリアの地域創生法/中国バブル崩壊から「世界大恐慌」へ飛び火する可能性/パナマ文書は氷山の一角、今後も続く税逃れの手口/ほか



## テクノロジーは貧困を救わない

外山健太郎 税込 ¥3,780 (紙の書籍 ISBN:9784622085546 2016/11刊)  
 みすず書房

インドマイクロソフト研究所での実践が生んだ結論は「さよなら技術信仰」。単純な技術導入楽観主義を超えた新たな貧困解決への処方箋マイクロソフト・リサーチ・インドでの実践が生んだ、新たな解は《人そのもののアップグレード》だった。人に焦点を当てた、ガーナのリベラルアーツ教育機関「アシェシ大学」、インド農民に動画教育をおこなう「デジタル・グリーン」、低カーストの人々のための全寮制学校「シャンティ・バヴァン」などを紹介しながら、社会を前進させるのは、テクノロジーではなく、人間の知恵であることを語りつくす。



## お祈りメール来た、日本死ぬ 「日本型新卒一括採用」を考える (文春新書)

海老原嗣生 税込 ¥880 (紙の書籍 ISBN:9784166611058 2016/11刊)  
 文藝春秋

日本企業がおこなっている新卒一括採用は悪なのか？この一冊ですべてが分かる。本書では歴史を振り返り、データをもて、海外と比較をした上で「採用問題」を解き明かします。著者はドラマにもなったマンガ、三田紀房「エンゼルバンク ドラゴン桜外伝」に登場する「雇用のカリスマ・海老沢康生」のモデル、海老原嗣生氏。本作では新卒採用に焦点を絞って分析し、ついには大学改革まで視野を広げた決定版！豊富な図版と平易な語り口で、難しいテーマが、この一冊でマル分かりです。



## 知の進化論 百科全書・グーグル・人工知能 (朝日新書)

野口悠紀雄 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784022736901 2016/11刊)  
 朝日新聞出版

知識と情報の拡散は、この世界のあり方をどのように変えてきたか？書写の時代からグーテンベルクの印刷術発明を経て、デジタル化とIT革命、そしてAIの世紀へ。知の万人への開放がもたらした社会変革の正体を読み解き、未来への視座を提示する！



## 中東崩壊

日本経済新聞社【編】 税込 ¥961 (紙の書籍 ISBN:9784532263263 2016/11刊)  
 日本経済新聞社

5年近く内戦が続き、ISを生み出し、難民問題も生じているシリア、秩序が形成できないイラク、強硬路線を選択しつつあるサウジ、米国との宥和を狙うイラン、安定への道を歩もうとするチュニジア。IS(イスラム国)、イスラム教内の争い、近隣諸国への難民とシリア問題は国際情勢の危機の震源地となっている。本書は、「なぜ中東は崩壊してしまっているのか」という視点から、このような事態を生み出している歴史・経済・政治・社会・民族・宗教など様々な要因を解きほぐし、現地記者の目線で、最新の情報も織り込んで解説する。



## ひらかれる建築 —「民主化」の作法 (ちくま新書)

松村秀一 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784480069191 2016/10刊)  
 筑摩書房

ケンチュクとタテモノ。近代的夢の象徴としてイメージされてきたケンチュクと経済行為として営々と生産されてきたタテモノ。21世紀、局面は大きく変わった。居住のための「箱」から暮らし生きるための「場」へ。私たちの周りに十分すぎるほど用意された「箱」は今、人と人をつなぎ、むすぶ共空間〈コモン〉を創造し、コミュニティとなる。これからあるべき「ひらかれる建築」の姿を、「民主化」をキーワードに、関わった「三つの世代」の特徴と変遷から描き出す。



## 「建築」で日本を変える (集英社新書)

伊東豊雄 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784087208481 2016/09刊)  
 集英社

グローバル経済に席卷され経済合理性ばかりを追及した東京などの都市の建築は、町並みが無機的で均質な風景に変えてしまった。そこでは地域独自の歴史文化や自然とのつながりは失われている。著者は近代主義的な建築に限界を見出し、地方にこそ人と人をつなぎ、自然環境と調和した新たな建築の可能性があると考えている。著者の最新の建築プロジェクトの紹介を通し、脱成長の時代の新たな建築のあり方を提案する。



## 自由と愛の精神—桃山学院大学のチャレンジ

谷口照三/石川明人/伊藤潔志【編著】税込 ¥2,160 (紙の書籍 ISBN:9784864294119 2016/11刊)  
 大学教育出版

本書は、桃山学院大学の建学の精神が「自由と愛」であることを踏まえ、「自由と愛」について哲学・神学・教育学などの立場から考察した論集である。幅広い議論を通して、教育の普遍的な価値を問う足がかりとなることを狙いとする。

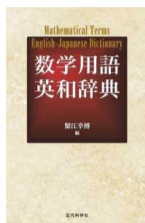
書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



**生命、エネルギー、進化**

ニック・レーン【著】齊藤隆央【訳】 税込 ¥3,888 (紙の書籍 ISBN:9784622085348 2016/09刊)  
みずず書房

生とは何か？その答えは、プロトン駆動力などの生体内エネルギーの制約から導き出せる…圧倒的なスケールで展開する生命進化論。高い評価を得た『ミトコンドリアが進化を決めた』の著者が、当時の理論を直近十年余の研究に基づいてバージョンアップし、進化史の新たな切り口を問う一冊。起源／複雑化／性／死といった難題を統一的に解釈する。



**数学用語英和辞典**

蟹江幸博 税込 ¥3,240 (紙の書籍 ISBN:9784764903838 2013/11)  
近代科学社

数学を使うすべての方の必携辞書！ 数学、数理科学、数学史、数学教育、応用数学、統計学、保険数学、経済数学など、多岐にわたる数学分野の英語用語を約6,000語収録した辞典。各見出し語に対して用例を多数挙げることに注力した。言葉を探すだけでなく、言葉のネットワークを張ることにより、発想を生むためのツールとして活用できる。また、読み方ガイドとしても便利な約1,100の人名を収録している、役立つ一冊。



**新人工知能の基礎知識**

太原育夫 税込 ¥3,024 (紙の書籍 ISBN:9784764903562 2008/06刊)  
近代科学社

1988年初版発行以来27刷を重ねた本を時代に合わせてアップデート！ 述語理論を詳説！ 本書は、人工知能という分野で行われている議論や研究を理解するために必要な基礎知識の提供を目的として、単に「こういうことがある」という知識ではなく、「なぜこのように考えるのか？」という疑問に答えられる真の理解と実力を身につけられるような構成と解説をしている。新たに演習問題とその解答も掲載。



**アメリカ観の変遷 上巻[人文系]**

杉田米行【編】 税込 ¥1,944 (紙の書籍 ISBN:9784864292894 2014/10刊)  
大学教育出版

本書では、アメリカ研究人文系の専門分野において活躍している執筆者が、それぞれの専門分野の諸学説を紹介した上で、新しい見解を提示している。下巻 [社会科学系]



**身体が語る人間の歴史 一人類学の冒険 (ちくまプリマー新書)**

片山一道 税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784480689719 2016/10刊)  
筑摩書房

人間は他の動物と比べてどこがユニークなのか？ 旅好きであり、汎地球的に分布、多様性が著しい。日本からポリネシアまで、世界をめぐる人類学者が、身体の世界を読みとくとき、人間という存在の本質に迫る。



**読書の学 (ちくま学芸文庫)**

吉川幸次郎 税込 ¥1,134 (紙の書籍 ISBN:9784480090485 2007/04刊)  
筑摩書房

言語は、事実のコミュニケーションのための媒体であるばかりではない。言語自体がまた人間的事実であり、そこに集約されている著者の態度が精密に読み込まれてはじめて、読むことは十全な読書となる。論語・史記から契沖、宣長、徂徠にいたるまで、漢籍や和書を縦横にし、著者の内部に生起し蓄積する感情・思考・論理を通して内的事実而降り立つ実践を展開する。事実と触発される意識をたどり、読書論を超えて学問論にいたる。著者の悠然たる文学的逍遙につき随って、その思考の筋道をつぶさに経験する一巻。



**回想子規・漱石 (岩波文庫)**

高浜虚子 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784003600122 2003/05刊)  
岩波書店

四国松山の中学生高浜虚子は、当時帝大生であった正岡子規とその友人夏目漱石に出会う。師との短い濃密な人間関係―「子規居士と余」。虚子主宰の「ホトギス」に「吾輩は猫である」を発表し文壇にデビューしてゆく漱石―「漱石氏と私」。2人の希有な巨人との交流を綴る虚子ならではの回想録2篇を収録。



**杜甫全詩訳注 全四冊合本版【電子書籍のみ入手可】**

下定雅弘/松原朗【編】 税込 ¥8,370 (2016/10刊)  
講談社

中国盛唐期を生きた杜甫。「詩聖」と仰がれ、「詩仙」李白とともに中国文学史上最高と称される詩人は、中国のみならず日本や周辺諸国の文化に大きな影響を与え続けている。日本を代表する漢文学研究者による、最新の研究成果をふまえた平易な現代語訳に語釈を添える完全書き下ろし杜甫詩全訳注。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

紀伊國屋書店  
**BookWeb Pro**  
https://pro.kinokuniya.co.jp



紀伊國屋書店電子書籍アプリ  
**Kinoppy**



お問い合わせ先: **BookWeb Pro課**  
Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp  
Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370